

## 第1章 計画策定の目的等

### 1. 背景と目的

平成7(1995)年1月に発生した阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、同年10月に建築物の耐震改修の促進に関する法律(以下、「耐震改修促進法」という。)が制定されました。その後、平成23(2011)年3月に東日本大震災、平成28(2016)年4月に熊本地震、平成30(2018)年9月に北海道胆振東部地震が発生するなど、いつどこで大地震が発生してもおかしくない状況にあり、建築物に甚大な被害をもたらされる懸念が高まっています。

江別市では、地震による建築物の倒壊等の被害から市民の生命、身体及び財産を保護するため、平成22(2010)年3月に江別市耐震改修促進計画を、平成29(2017)年2月に第2次江別市耐震改修促進計画を策定しました。

第3次江別市耐震改修促進計画(以下、「本計画」という。)は、耐震改修促進法や建築物の耐震診断及び耐震改修の促進を図るための基本的な方針の改正を踏まえ、令和3(2021)年4月に見直された北海道耐震改修促進計画に基づくとともに、引き続き、地震による建築物の被害の軽減を図り、市民が安全で安心して暮らせるように、市内の建築物の耐震化を計画的に促進するため策定するものです。

なお、本計画は、SDGs(持続可能な開発目標)の右の目標の達成に寄与するものです。



### 2. 計画期間

本計画の計画期間は、北海道耐震改修促進計画との整合を図り、令和7(2025)年度までとします。

なお、国や北海道による建築物の耐震化に向けた新たな施策の実施等に合わせて、適宜、本計画の見直しを行います。

## 第2章 想定される地震と被害の予測

### 1. 想定される地震

本計画で検討の対象とする想定される地震は、北海道地域防災計画 地震・津波防災計画編(令和3年(2021年)11月)において公表されている想定地震のうち、江別市で震度が最大になると想定される内陸活断層型の「月寒背斜に関連する断層の地震」及び「野幌丘陵断層帯の地震」の計測震度の分布をもとに、町丁目ごとの最大震度を設定した地震を想定します。

想定地震の名称	最大震度
月寒背斜に関連する断層の地震(内陸活断層型)	6弱～7
野幌丘陵断層帯の地震(内陸活断層型)	6弱～7

### 2. 地震による被害想定

#### (1) 揺れによる建物の被害想定

地震の揺れによる建物の被害は、市内の建物総数約39,900棟のうち、半壊建物が約4,150棟(10.4%)、全壊建物が約2,150棟(5.4%)、合計で約6,300棟(15.8%)と想定されます。

#### (2) 人的被害想定

人的被害は、地震の揺れによる建物の被害に起因するものとして、死者が約20名、負傷者が約1,370名、合計で約1,390名と想定されます。

## 第3章 耐震化の現状と課題

### 1. 耐震化の現状

#### (1) 住宅の耐震化率

令和2(2020)年度では、戸建て住宅が90.0%、共同住宅等が95.4%、市内全体で92.1%となっています。

区分	総数(戸)	耐震性あり	耐震化率
戸建て住宅	31,932	28,745	90.0%
共同住宅等	19,530	18,637	95.4%
市内全数	51,462	47,382	92.1%

#### (2) 多数の者が利用する建築物の耐震化率

令和2(2020)年度では、市有建築物が95.3%、民間建築物等が90.8%、市内全体で91.7%となっています。

区分	総数(棟)	耐震性あり	耐震化率
市有建築物	64	61	95.3%
民間建築物等	251	228	90.8%
市内全数	315	289	91.7%

#### 【多数の者が利用する建築物】

耐震改修促進法第14条第1号に掲げる特定既存耐震不適格建築物

#### (3) 耐震診断義務付け対象建築物の耐震化率

令和2(2020)年度では、市有建築物が86.7%、民間建築物等が100%、市内全体で87.5%となっています。

#### 【耐震診断義務付け対象建築物】

耐震改修促進法第7条に規定する要安全確認計画記載建築物及び同法附則第3条第1項に規定する要緊急安全確認大規模建築物のうち、昭和56(1981)年5月31日以前に建築された建築物

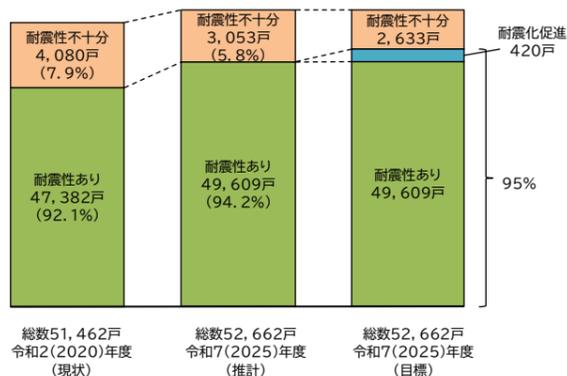
### 2. 耐震化に係る課題

- 市有建築物の耐震化
- 地震に対する市民意識の向上
- 耐震化に関する支援制度の活用促進
- 地震に対する総合的な安全性の確保

## 第4章 耐震化の目標

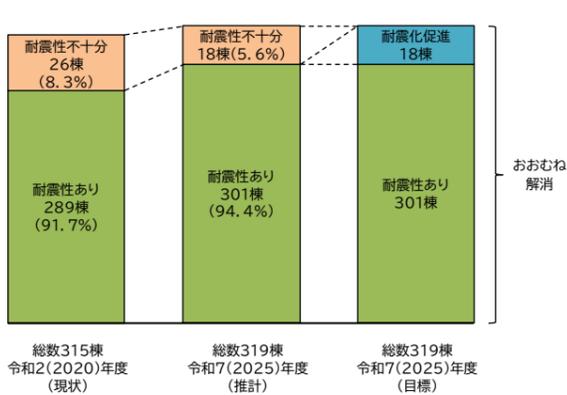
### (1) 住宅の目標

令和7(2025)年度までに耐震化率を95%にすることを目指します。



### (2) 多数の者が利用する建築物の目標

令和7(2025)年度までに耐震性の不十分な建築物をおおむね解消することを目指します。



### (3) 耐震診断義務付け対象建築物の目標

令和7(2025)年度までに耐震性の不十分な建築物をおおむね解消することを目指します。

## 第5章 耐震化促進に向けた施策

### 1. 耐震化促進の基本的な考え方

本計画では、市内全ての建築物の耐震化を進めていくことを基本としますが、計画的かつ総合的な取り組みを進めるため、以下のように耐震化促進に関する考え方を整理します。

#### (1) 住宅の考え方

住宅は、市民生活の基盤であり、市民が安全で安心して暮らしていくために、住宅の耐震化の促進が必要です。耐震化の促進にあたっては、市民への意識啓発・知識の普及に向けた情報提供を行うとともに、国や北海道とも連携し、市民が利用しやすい支援制度を検討します。

#### (2) 多数の者が利用する建築物の考え方

##### ■ 市有建築物

市有建築物については、地震災害時等において災害対策本部が設置されるほか、その多くが災害対策活動の拠点として活用されます。このため、平常時の利用者の安全確保だけでなく、地震災害時等の拠点施設としての機能確保の観点から、市有建築物の耐震化の促進に取り組みます。

##### ■ 民間建築物等

民間の多数の者が利用する建築物は、不特定多数の市民が利用することから、利用者の安全確保のため、耐震化の促進に努めます。耐震化の促進にあたっては、耐震診断や耐震改修の実施について、啓発や指導を行うとともに、耐震化の促進に向けた環境整備に努めます。

#### (3) 耐震診断義務付け対象建築物の考え方

耐震診断義務付け対象建築物は、耐震診断の実施と結果の報告及び公表が義務付けられています。

耐震診断の結果、耐震性が不十分な建築物は全て市有施設であり、他の市有建築物とともに耐震化の促進に取り組みます。

### 2. 施策の展開

#### 基本方針1 安心して耐震化を進められる環境・体制づくり

施策	取組内容
(1) 建築物所有者への耐震化費用等の支援	・ 木造住宅等に関する支援制度の継続と利用促進 ・ 建築関係団体等に対する支援制度の情報提供
(2) 老朽化した建築物の建替・除却等の促進	・ 既存住宅の除却の促進に向けた取り組みの検討
(3) 耐震診断・耐震改修に関する相談体制の充実	・ 窓口における支援制度の紹介と相談へのきめ細かな対応 ・ 相談員の知識向上
(4) 耐震診断・耐震改修技術者の登録・リストの公表	・ 名簿の公表など技術者に関する情報提供 ・ 市内建築関連技術者に対する講習会等の開催についての情報提供

#### 基本方針2 市民の意識啓発・知識の普及

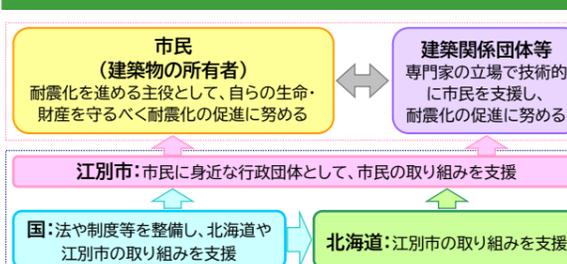
施策	取組内容
(1) 耐震診断・耐震改修に関する情報提供	・ 地震防災関連パンフレットの配布 ・ 出前講座、市民向けセミナーの開催 ・ ホームページ、広報による情報提供
(2) 地震防災マップの公表	・ 揺れやすさマップ及び建物被害想定マップの公表、更新
(3) 自治会等との連携	・ 自治会向け出前講座の開催

#### 基本方針3 総合的・計画的な耐震化の促進

施策	取組内容
(1) 市有建築物の耐震化の促進	・ 多数の者が利用する市有建築物の耐震化促進 ・ その他の市有建築物の耐震化
(2) 多数の者が利用する建築物の耐震化の促進	・ 多数の者が利用する建築物リストの整備及び所有者に対する指導・助言
(3) 地震時に通行を確保すべき道路の沿道建築物の耐震化の促進	・ 緊急輸送道路沿道の建築物の所有者に対する指導・助言
(4) 地震に対する総合的な安全対策の推進	・ 建物の耐震化以外の安全対策の周知 ・ 既存ブロック塀等の耐震化促進に向けた取り組みの検討

## 第6章 計画の推進

### 1. 各主体の役割



### 2. 計画の推進体制

北海道が定期的開催する「全道住宅建築物耐震改修促進会議」を通じ、耐震化の進捗管理や施策に対する連携方策、他の行政庁・建築関係団体等の取り組みについての情報共有を図るとともに、国や北海道、他の行政庁等と連携しながら、建築物の耐震化促進にかかる方策を検討し、計画の着実な推進に努めています。

庁内においては、「江別市建築物耐震改修促進連絡会議」の定期的な開催により、各部署が所管する公共建築物及び民間建築物等

について、耐震化の進捗状況を管理するとともに対応方針を協議しており、耐震化の促進に向けて横断的に取り組んでいます。

今後も引き続き、これらの会議等を通じて進捗状況を踏まえた耐震化の対応方針を定めるとともに、特に「住宅」、「多数の者が利用する市有建築物」及び「防災拠点建築物」の耐震化について、庁内関係部局と連携を図っていきます。